福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	福祉医療費（ひとり親）支給事業							事業コード	030101430301		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331		
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課					所属長	阪根 孝則			
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	01社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	96・97	頁
計画期間	開始年度	昭和50年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	福知山市福祉医療給付事業実施要綱										
事業区分	☐ 法定受託事務	☑ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）						
関連事業	児童扶養手当										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ひとり親家庭は経済的に困難な家庭も多く経済的理由で病院受診を控える家庭もあることから児童及びその親に対して医療費の助成が必要である。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 前年の所得により医療扶助の給付が決まるため、失業等で収入が減少しても医療扶助が受けられない。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ひとり親家庭の児童及びその親に対して医療費を支給し経済的負担を軽減するとともに、こどもや保護者の健康の保持・増進を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ひとり親家庭児童（児童が18歳到達以後最初の3月31日まで）およびその親に対して、医療保険各法による医療費自己負担額の全額を公費で負担する。（所得制限あり）

対象者	ひとり親医療受給者	対象者数	1,487	単位あたりコスト	34.1
実施方法	☑ 直接実施	☐ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	76	消耗品費、印刷製本費			
役務費	1,369	通信運搬費、手数料			
使用料及び賃借料	62	その他機器等借上料			
扶助費	47,234	福祉医療費（ひとり親）			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	46,866	48,210	48,027	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		46,866	48,210	48,027	
予算財源内訳	① 一般財源	23,605	24,292	24,214	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	23,236	23,893	23,788	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	25	25	25	
決算情報	① 流充用額	0	532		
	② 配当予算	46,866	48,742		
	③ 執行額	46,680	48,742		
	④ 執行率	99.6%	100.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.03 / 0.45	0.08 / 0.47	/	/
	② 概算人件費	1,500	1,956		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		48,180	50,698		

主な利用特財（R7年度実績値）

特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
福祉医療費助成事業（ひとり親）	民生費府補助金	24,249	22	
福祉医療審査支払手数料（ひとり親）	民生費府補助金	549	22	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	610	600	569	542		
	期限内に更新手続を行った人	目標値		742	714	692	671	700	
		達成度	%	82%	84%	82%	81%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	2	2	2	2		
	更新案内回数	当初見込		2	2	2	2	2	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	ひとり親家庭の親等とその児童（児童が18歳到達以後最初の3月31日まで）について、医療保険各法による医療費自己負担額の全額を公費で負担するため、対象世帯へ更新案内をする								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・京都府の制度であるため、府の補助要綱等に基づき、ひとり親家庭の親と子の医療費を助成することで経済的負担を軽減することができている。 ・保険適用分の医療費が無料となることから、頻回受診が懸念される。
現状の課題に対する改善策	・京都府の制度であるため、府の補助要綱等に基づき、適正に事業を実施する。 ・医療費助成について、チラシ等で周知を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	京都子育て支援医療費支給事業						事業コード	030101430501		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進				施策コード	331			
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課				所属長	阪根 孝則			
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	01社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	97 頁
計画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	福知山市京都子育て支援医療費支給事業実施要綱									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	ふくふく支援医療費支給事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 子育て世帯がこどもの医療費を気にすることなく子育てができる環境が必要である。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 持続可能な財源の確保が課題である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 京都府の医療制度である「京都子育て支援医療費支給事業」を実施し、安心して出産、子育てできる環境の充実を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 0歳から中学校修了までにある乳幼児、児童の医療費を助成する。 〇入院　0歳から中学校3年修了まで　1医療機関につき月200円の自己負担で受診できるように助成 〇入院外　0歳から小学卒業まで　1医療機関につき月200円の自己負担で受診できるように助成 〇入院外　0歳から中学校卒業まで　1か月1,500円を超えた分を償還払いで助成

対象者	0歳から中学校3年修了までにある乳幼児、児童、生徒	対象者数	9,066	単位あたりコスト	23.7
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	市町村基幹業務支援システム開発共同企業体　株式会社　ケーケーシー情報システム				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	22	消耗品費			
役務費	6,130	その他手数料			
委託料	300	福祉系システム改修・その他の業務委託			
扶助費	204,988	京都子育て支援医療費			

Ⅲ 予算執行状況

区　分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	205,858	218,172	211,100	0
	② 補正予算	0	232	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	205,858	218,404	211,100	
予算財源内訳	① 一般財源	102,954	109,240	105,568	
	② 国支出金	0	116	0	
	③ 府支出金	102,904	109,048	105,532	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	5,765	△ 3,086		
	② 配当予算	211,623	215,318		
	③ 執行額	210,948	211,440		
	④ 執行率	99.7%	98.2%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.25 / 1.05	0.15 / 0.95	/	/
	② 概算人件費	4,940	3,860		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		215,888	215,300		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	京都子育て支援医療費助成事業	民生費府補助金	103,851	22	
	京都子育て支援医療審査支払手数料	民生費府補助金	3,102	22	
	地域診療情報連携推進費補助金	民生費国庫補助金	115	15	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	159,759	191,137	204,632	207,923		
	助成額	目標値		144,174	159,041	199,038	211,566	217,900	
		達成度	%	111%	120%	103%	98%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	97,019	76,521	96,911	95,332		
	制度利用件数	当初見込		48,560	56,034	93,872	98,585	101,500	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	京都子育て支援医療の対象者に対し、医療費の助成をすることで経済的負担を軽減する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・0歳から中学卒業までの入院医療費について負担を軽減することができた。 ・0歳から小学卒業までの入院外医療費について負担を軽減することができた。 ・医療費の心配をすることなく、医療機関を受診することができることは、早期の受診により症状の重症化を防ぎ、安心・安全な子育て環境が整っていると言える。 ・京都府の補助要綱に基づき、適正に事業を行っていく。 ・学校でのケガなどは学校の保険の対象となるため、本制度を利用しないよう周知し続ける必要がある。
現状の課題に対する改善策	引き続き医療費用の心配をすることなく、医療機関を受診できるよう制度周知を図るとともに京都府の補助要綱に基づき、適正に事業を行っていく。 ・学校でのケガの受診について、学校にも引き続き周知をお願いする。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	未熟児養育医療給付事業							事業コード	030101430502	
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課					所属長	阪根 孝則		
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	01社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	97 頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	母子保健法、福知山市未熟児養育医療給付事業実施要綱									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 国府負担金事業 ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 身体の発育が未熟なまま出生し、入院が必要な新生児の医療費を公費で負担している。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 入院中に申請が必要となっているが、制度のことを知らない保護者もいる。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 身体の発育が未熟なまま出生した、入院が必要な新生児の医療費を公費で負担することで、乳児の健やかな成長を支援し、世帯の経済的負担を軽減する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 出生時の体重が2,000g以下など医師が指定医療機関への入院を認めた未熟児を対象に、医療費と入院食事代について、医療保険各法により給付される額を除いた額を給付する。 所得に応じた自己負担額がある。

対象者	身体の発達が未熟なまま出生した入院が必要な新生児	対象者数	ー	単位あたりコスト	ー
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
役務費	7	通信運搬費・その他手数料			
扶助費	4,166	診療報酬・事務費			

Ⅲ 予算執行状況

区　分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		4,969	4,669	4,756	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			4,969	4,669	4,756	
予算財源内訳	① 一般財源		1,255	1,170	1,192	
	② 国支出金		2,472	2,329	2,372	
	③ 府支出金		1,236	1,164	1,186	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		6	6	6	
決算情報	① 流充用額		0	0		
	② 配当予算		4,969	4,669		
	③ 執行額		3,756	4,173		
	④ 執行率		75.6%	89.4%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.05 / 0.10	0.06 / 0.10	/	/
	② 概算人件費		680	760		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			4,436	4,933		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	未熟児養育医療給付事業	民生費国庫負担金	2,931	13	
	未熟児養育医療給付事業	民生費府負担金	1,039	20	
	未熟児養育医療給付事業自己負担金	雑入	9	45	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	千円	4,998	4,716	3,749	3,745		
	医療費助成額	当初見込		4,608	4,788	4,944	4,659	4,800	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・身体の発育が未熟なまま出生した、入院が必要な新生児の医療費を公費で負担し、保護者の経済的負担を軽減した。 ・実施要綱に基づき、適切に事務を行っていく。
現状の課題に対する改善策	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	自立支援医療（育成医療）給付事業							事業コード	030101430503	
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331	
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課					所属長	阪根 孝則		
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	01社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	97 頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 国府負担金事業 ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して治療にかかる費用の助成が必要。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童について、医療費が負担できないことにより治療を放棄しないよう、治療費を助成する。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、症状の改善や効果が期待できる治療費を給付し、安心して出産、子育てができる環境の充実を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 身体に障害のある児童、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、症状の改善や効果が期待できる治療にかかる費用について、医療保険各法から給付される額を除いた額を給付する。所得に応じた自己負担額がある。

対象者	身体に障害のある児童、又放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童	対象者数	ー	単位あたりコスト	—	
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	—					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
役務費	1	通信運搬費、その手数料			
扶助費	234	診療報酬・事務費			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		1,227	512	701	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			1,227	512	701	
予算財源内訳	① 一般財源		315	134	181	
	② 国支出金		608	252	347	
	③ 府支出金		304	126	173	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		0	0	0	
決算情報	① 流充用額		0	△ 12		
	② 配当予算		1,227	500		
	③ 執行額		350	235		
	④ 執行率		28.5%	47.0%		
人概工算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.05 / 0.10	0.06 / 0.10	/	/
	② 概算人件費		680	760		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			1,030	995		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	自立支援医療（育成医療）給付事業	民生費国庫負担金	60	13	
	自立支援医療（育成医療）給付事業	民生費府負担金	58	20	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	千円	981	455	347	226		
	負担軽減額	当初見込		1,176	1,220	1,217	504	500	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・治療費を給付することで、こどもの症状の改善や保護者の経済的負担を軽減することができた。 ・法に基づき、適切に給付を行っていく。 ・R7年度は対象者が少なく、扶助費が見込額より大幅に少なかったため、執行率が減少した。 ・事業の対象者が限定的なため、対象者の把握が難しい。
現状の課題に対する改善策	市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	ふくふく医療費支給事業						事業コード	030101430510		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進					施策コード	331		
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課				所属長	阪根 孝則			
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	01社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	97・98 頁
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	福知山市ふくふく医療費支給事業実施要綱									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	京都子育て支援医療費支給事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 子育て世帯がこどもの医療費を気にすることなく子育てができる環境が必要である。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 持続可能な財源の確保が課題である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 児童を監護している保護者の、医療費の負担軽減を図り、児童の健康の保持及び増進に寄与する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・中学生の入院外医療費について、1医療機関1月200円までの自己負担で受診できるよう公費負担する。 ・高校生の入院医療費について、1医療機関1か月200円の自己負担とし、超えた分を申請により払戻しする。 ・住民税非課税世帯の0歳から中学3年生までの子どもの入院・入院外医療費の自己負担分を無料とし、経済的負担を軽減する。

対象者	0歳から高校3年修了までの乳幼児、児童、生徒	対象者数	2,135	単位あたりコスト	8.6	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	京都電子計算株式会社					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	51	消耗品費、印刷製本費			
役務費	1,353	通信運搬費、その他手数料			
委託料	87	システム改修			
使用料及び賃借料	62	その他機器等借上料			
扶助費	13,041	ふくふく医療費			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	22,898	14,152	14,176	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		22,898	14,152	14,176	
予算財源内訳	① 一般財源	22,898	14,152	14,176	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 5,765	2,503		
	② 配当予算	17,133	16,655		
	③ 執行額	13,479	14,594		
	④ 執行率	78.7%	87.6%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.25 / 1.05	0.15 / 0.95	/	/
	② 概算人件費	4,940	3,860		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		18,419	18,454		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	26,241	19,544	12,141	13,491		
	助成額	目標値		22,665	37,943	19,684	12,752	17,000	
		達成度	%	116%	52%	62%	106%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	66,148	48,383	13,909	17,117		
	制度利用件数	当初見込		59,338	44,059	27,452	15,619	16,200	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	ふくふく医療費支給事業に該当する医療費について、制度利用を周知する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・中学生の入院外医療費について、１医療機関1月200円までの自己負担とし子育て世帯の経済的負担を軽減できた。 ・高校生の入院医療費について、1医療機関1月200円の自己負担とし、超えた分を申請により払戻しすることで子育て世帯の経済的負担を軽減できた。 ・医療費用の心配をすることなく、医療機関を受診することができることは、早期の受診により症状の重症化を防ぎ、安心・安全な子育て環境につながってきた。 ・学校でのケガなどは学校の保険の対象となるため、本制度を利用しないよう周知し続ける必要がある。
現状の課題に対する改善策	・学校でのケガの受診について、学校にも引き続き周知をお願いする。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業						事業コード	030101430515		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進					施策コード	331		
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課					所属長	阪根 孝則		
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	01社会福祉総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	98 頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	福知山市小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業実施要綱									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 小児慢性特定疾病医療費受給者証を持っていて、在宅療養をされている児童に申請により日常生活用具を給付する。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 安心して出産・子育てできる環境の充実
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 小児慢性特定疾病により、医療費支給認定を受けている方に、必要に応じて日常生活用具を給付し、安心して子育てできる環境の充実を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 小児慢性特定疾病医療費受給者証を持っていて、在宅療養をされている児童に申請により日常生活用具を給付する。

対象者	小児慢性特定疾病承認児童	対象者数	ー	単位あたりコスト	ー
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
扶助費	108	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		195	100	100	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			195	100	100	
予算財源内訳	① 一般財源		98	50	50	
	② 国支出金		97	50	50	
	③ 府支出金		0	0	0	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		0	0	0	
決算情報	① 流充用額		0	8		
	② 配当予算		195	108		
	③ 執行額		55	108		
	④ 執行率		28.2%	100.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.05 / 0.10	0.05 / 0.05	/	/
	② 概算人件費		680	540		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			735	648		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	種類	民生費国庫補助金	実績金額	54	決算附属資料	15	頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	千円	150	12	55	108		
	負担軽減した額	目標値		171	195	195	100	100	
		達成度	%	88%	6%	28%	108%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	6	1	1	4		
	負担軽減が図れた件数	当初見込		1	3	3	3	3	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	小児慢性特定疾病児童に対し、日常生活用具を購入する世帯へ助成することで経済的負担を軽減する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	小児慢性特定疾病にかかり、医療費支給認定を受けている方に対し、必要に応じて日常生活用具を給付した。 ・対象者が限定的であり、対象者の把握が難しい。
現状の課題に対する改善策	・市のホームページや広報誌、SNSなどを活用し周知を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	こども家庭部一般管理事業							事業コード	030201430321		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331	
事業担当	所属	170100 こども家庭部こども福祉課					所属長	阪根 孝則			
会計情報	款	03民生費	項	02児童福祉費	目	01児童福祉総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	120・121	頁
計画期間	開始年度	昭和63年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務	☑ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☑ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）						
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 子育て支援事業の円滑な事務を進めるための事務的経費。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 限られた予算内で業務全般の運営等を行うため、更なる事務の効率化等を行う必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） こどもや保護者の健康の保持・増進するための子育て支援事業を円滑に執行するための事務的経費。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 子育て支援事業の円滑な事務を進めるための事務的経費。

対象者	—	対象者数	—	単位あたりコスト	—
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	株式会社システムリサーチ福知山支店、株式会社ケーケーシー情報システム				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	699	消耗品費、印刷製本費			
役務費	849	通信運搬費			
委託料	1,983	維持管理業務、開発・改修業務			
使用料及び賃借料	1,758	複写機使用料			
備品購入費	271	庁用備品			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	11,935	5,104	2,808	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		11,935	5,104	2,808	
予算財源内訳	① 一般財源	2,833	1,381	494	
	② 国支出金	9,102	3,163	1,852	
	③ 府支出金	0	560	462	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	2,083	473		
	② 配当予算	14,018	5,577		
	③ 執行額	13,551	5,561		
	④ 執行率	96.7%	99.7%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.27 / 0.00	0.12 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	2,160	960		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		15,711	6,521		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	こども家庭部一般管理事業（デジタル基盤改革支援補助金）	民生費国庫補助金	924	16	
	重層的支援体制整備事業交付金（こども家庭センター型:児童福祉機能）	民生費国庫補助金	1,527	16	
	重層的支援体制整備事業交付金（こども家庭センター型:児童福祉機能）	民生費府補助金	381	23	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	99.6	100	96.7	99.7		
	予算執行率	当初見込		100	100	100	100	100	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	子育て支援事業の円滑な事務を進める								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	各事業の通知・案内等を遅滞なく送付することができ、予定外の事態が起こっても本事業を活用して対処ができる。【定性的評価】 国の進める子育てワンストップサービスの導入により、現在郵送している通知等を電子データで市民へ届ける必要が出てくる。
現状の課題に対する改善策	国の進める子育てワンストップサービスの導入により、現在郵送している通知等を電子データで市民へ届けることになれば郵送料等の削減につながることが期待できるが、サービスが普及するまでは当面、今の事務手続きで進める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	子育て短期支援事業						事業コード	030201430329		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進				施策コード	331			
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課				所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	03民生費	項	02児童福祉費	目	01児童福祉総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	121 頁
計画期間	開始年度	平成27年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	児童福祉法子ども・子育て支援法									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	ファミリー・サポート・センター運営事業、一時預かり事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 核家族世帯や転入者や共働き世帯の増加などにより、地域内でのつながりが希薄になる中で、子育て家庭が孤立しやすく、仕事と子育ての両立に対する負担感がある。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 家庭での育児が困難な場合に一定期間預けることができる制度が必要である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、当該児童を乳児院又は児童養護施設において一定期間（原則7日間以内）養育することにより、当該児童及びその家庭の福祉の向上を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・制度利用の申請受付 ・受託事業者との利用調整（原則7日間を上限として、ショートステイサービスの利用を提供）

対象者	0歳から小学校6年生までの児童のうち保護者がサービスを希望する者	対象者数	8	単位あたりコスト	168.5
実施方法	☐ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	（社）舞鶴学園 （社）舞鶴双葉寮 （社）みねやま福祉会				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
役務費	5	委託・承認通知文郵送料			
委託料	378	子育て短期支援事業　業務委託料			

Ⅲ 予算執行状況

区　分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		476	792	629	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			476	792	629	
予算財源内訳	① 一般財源		156	266	211	
	② 国支出金		160	263	209	
	③ 府支出金		160	263	209	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		0	0	0	
決算情報	① 流充用額		94	△ 363		
	② 配当予算		570	429		
	③ 執行額		569	384		
	④ 執行率		99.8%	89.5%		
人件概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.21 / 0.00	0.11 / 0.03	/	/
	② 概算人件費		1,680	964		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			2,249	1,348		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	子ども・子育て支援交付金	民生費国庫補助金	180	16	
	子ども・子育て支援交付金	民生費府補助金	127	23	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人/日	0	66	142	99		
	ショートステイ利用日	目標値		5	5	5	165	165	
		達成度	%	0%	1,320%	2,840%	60%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	家庭	0	2	3	5		
	利用家庭数	当初見込		1	1	1	5	5	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・事業の案内、施設との利用調整の実施								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・家庭の状況から、必要な方に制度を案内し、事業の活用を進めることができた。 ・施設側の受入れ状況によっては、希望どおりの利用にならない場合もある。
現状の課題に対する改善策	・保護者のニーズに対応できるように、一時的な預かりの方法を他の制度と組み合わせながら検討していく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	助産委託事業							事業コード	030202430315		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	03民生費	項	02児童福祉費	目	02児童措置費	会計	01 一般会計	決算附属資料	124	頁
計画期間	開始年度	昭和45年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	児童福祉法										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 国府負担金事業 ）										
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 生活保護世帯や非課税世帯の妊産婦が、経済的な理由により病院での出産が困難となり、結果自宅分娩や墜落出産等により新生児死亡や母体への影響等の命に関わる事案に繋がる可能性がある。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・助産制度が利用できるにも関わらず申請がされていない等の場合は情報収集が必要である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対して助産施設において助産を実施することで、母子の健康の保持・増進を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・経済的理由で病院に入院して出産することが難しい妊産婦が、安心して出産できるよう助産施設に入所し助産を受ける。 ・助産施設に措置し、市が直接施設へ助産費用を支払う。 ・利用者世帯の所得の状況に応じて負担金を徴収する。

対象者	助産委託事業の対象となる生活保護世帯及び住民税非課税世帯の妊産婦	対象者数	3	単位あたりコスト	777.3
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	福知山市が指定する助産施設（市立福知山市民病院）				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
扶助費	1,492	助産施設措置費			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		1,500	1,500	1,500	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			1,500	1,500	1,500	
予算財源内訳	① 一般財源		373	373	373	
	② 国支出金		750	750	750	
	③ 府支出金		375	375	375	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		2	2	2	
決算情報	① 流充用額		0	0		
	② 配当予算		1,500	1,500		
	③ 執行額		543	1,492		
	④ 執行率		36.2%	99.5%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.07 / 0.05	0.07 / 0.10	/	/
	② 概算人件費		700	840		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			1,243	2,332		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	助産施設	民生費国庫負担金	1,030	14	
	助産施設	民生費府負担金	373	21	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	100	100	100	100		
	申請者が、出産病院で安全に出産ができた割合	目標値		100	100	100	100	100	
		達成度	%	100%	100%	100%	100%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100	100		
	利用希望のあった妊婦が適切に申請できた割合	当初見込		100	100	100	100	100	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・母子手帳を発行する保健師や助産師、看護師等が助産制度について把握し説明を行う。 ・妊産婦に関わる支援者が必要に応じて案内する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	【評価】 ・令和７年度は３人の対象世帯に対し助産を実施した。 ・令和７年度内に助産制度の申請を２人受理し、２人とも無事に出産された。 【課題】 ・本事業の対象世帯は経済的困窮をはじめ、出産後の生活や子育てをする上で様々な課題を持つ場合が多い。
現状の課題に対する改善策	・本制度の利用を必要とする子育て家庭について、妊娠を機に事業の利用に留まらず、その後の包括的、継続的な支援へ繋いでいく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	母子生活支援委託事業							事業コード	030202430316	
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之		
会計情報	款	03民生費	項	02児童福祉費	目	02児童措置費	会計	01 一般会計	決算附属資料	124 頁
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	児童福祉法									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 国府負担金事業 ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 近年では家庭内の心理的課題を抱えたケースも多く、DVや児童虐待など、緊急的な保護を必要とする場合や外国にルーツを持つ母子の問題など多様な背景がありそれぞれに応じた支援を行っている。その中でも、DVと虐待を併せ持つケースも一定数あり、母子の生命の安全や基本的人権を守る視点から、加害者からの避難が必要な場合もある。ただし、これは被害者である母子が生活拠点を変更せざるを得ないため、避難する母子への負担が大きく、避難への固い決意を求めることとなり、厳しい現状がある。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・母子の生命を守り、母子の自立を目的とした入所施設であるが、母の精神面や社会適応能力などのしんどさにより、自立に繋がりにくい家庭もある。 ・施設での生活は、集団行動としての一定のルールや自立に向けた行動も必要となることから、施設の支援員との信頼関係の構築が必要である。支援計画に沿っての行動化も必要であるが、その計画に添いにくく支援が難しい場合もある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 18歳未満のこどもを養育している配偶者のいない母、又はこれに準ずる事情のある母とそのこどもを入所させ、心身の安全を確保し、課題を抱える母子の自立の促進のために、その生活を支援することを目的とする。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること DV被害者の母子や親族等の支援者がなくこどもの養育がひとりでは困難な母子について、母子生活支援施設への入所希望がある場合、その母子を入所させ、当該施設において種々手続きのサポートや母子のメンタルケア、自立に向けた支援を継続して実施する。

対象者	制度申請者	対象者数	14	単位あたりコスト	1,437.2	
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	母子生活支援施設					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
役務費	5	郵送料（母子生活支援施設入所負担金徴収）			
使用料及び賃借料	13	高速道路通行料			
扶助費	18,304	母子生活支援施設措置費			

Ⅲ 予算執行状況

区　分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		16,254	23,052	22,105	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			16,254	23,052	22,105	
予算財源内訳	① 一般財源		4,103	5,759	5,532	
	② 国支出金		8,100	11,520	11,040	
	③ 府支出金		4,050	5,760	5,520	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		1	13	13	
決算情報	① 流充用額		5,464	0		
	② 配当予算		21,718	23,052		
	③ 執行額		21,686	18,321		
	④ 執行率		99.9%	79.5%		
人概工算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.23 / 0.20	0.12 / 0.30	/	/
	② 概算人件費		2,400	1,800		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			24,086	20,121		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	母子生活支援施設	民生費国庫負担金	10,095	14	
	母子生活支援施設	民生費府負担金	4,569	21	
	母子生活支援施設（自己負担金）	民生費負担金	26	6	
	母子生活支援施設措置費精算金	雑入	133	44	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	67	67	75	80		
	母子生活支援施設入所者の就職率	目標値		67	67	67	67	67	
		達成度	%	100%	100%	112%	119%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	50	50	75	80		
	入所者が自立に向けた支援計画（施設相談員と共に作成する）に沿って行動がとれているケース割合	当初見込		50	75	75	100	100	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・DV被害を訴える母子に対して相談支援を行う中で母子生活支援施設への入所を母子が希望し市が必要と判断した場合、広域で入所施設を探し調整を行った後、入所に向けての支援を行う。 ・入所後、施設と連携し母子の入所期間や支援について協議し、母子に理解を得る。 ・定期的に施設と連携し、支援計画に沿って施設が支援を実施する。 ・ケース状況に応じて、市もケース面談を実施し、自立に向けた行動の確認を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	【評価】 ・施設との連携及び入所世帯との面談を継続し、母子の現状や課題を踏まえつつ、施設と連携しながら自立に向けての支援ができた。 【課題】 ・DVや児童虐待による心的ダメージが大きかったり、個々の能力や母子関係等の複雑な課題が母子の自立を妨げ、自立までに長期の支援を要する家庭が増えている。
現状の課題に対する改善策	・様々な課題を抱える母子の自立に向け、定期的な面談や関係機関との連携・情報共有を行い、母子の安全や心身の健康管理等計画的な支援を行っていく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	不妊治療費助成事業							事業コード	040101430505	
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之		
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	01保健衛生総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	131・132 頁
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	福知山市不妊治療費等助成事業実施要綱、京都府不妊治療等給付事業助成費補助金交付要綱									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 不妊治療は、治療に一定の期間を要するとともに、費用助成がなければ治療費が高額になるため治療を受けている人の経済的・身体的・経済的負担が大きい。 対象者は、周囲の理解が進んでいないと感じている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 不妊治療が必要な方が、経済的な負担を感じることなく治療に取り組めるようにしたい。 不妊治療を受けている人に対する配慮。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 不妊治療を受けている夫婦に対し、その治療に要する費用の一部(限度額内)を助成し、経済的、精神的な負担の軽減をはかる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 治療に要した本人負担額に4分の3を乗じた額を助成する。ただし上限額あり。 ①一般治療、人工授精、体外受精、顕微授精、男性不妊治療：1年度の治療につき9万円まで ②先進医療（保険適用外）：1年度の治療につき15万円まで ③不育治療：1回の妊娠につき10万円まで

対象者	不妊治療を受けている夫婦（事実婚を含む）	対象者数	421	単位あたりコスト	37.7	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	株式会社ケーケーシー情報システム					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	1	消耗品費（PPC用紙等）			
役務費	1	郵送料			
委託料	2,733	開発・改修業務委託料			
扶助費	10,129	不妊治療等の助成金			

Ⅲ 予算執行状況

区　分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		12,621	12,775	10,023	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			12,621	12,775	10,023	
予算財源内訳	① 一般財源		8,416	8,060	6,683	
	② 国支出金		0	1,375	0	
	③ 府支出金		4,205	3,340	3,340	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		0	0	0	
決算情報	① 流充用額		0	89		
	② 配当予算		12,621	12,864		
	③ 執行額		8,879	12,864		
	④ 執行率		70.4%	100.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.61 / 0.20	0.33 / 0.13	/	/
	② 概算人件費		5,440	3,004		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			14,319	15,868		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	母子保健衛生費国庫補助金	衛生費国庫補助金	1,237	16	
	不妊治療等給付事業助成費補助金	衛生費府補助金	3,587	24	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	159	181	136	154		
	不妊治療費申請延べ人数	目標値		270	270	270	270	270	
		達成度	%	59%	67%	50%	57%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	14	9	2	2		
	広報・周知回数	当初見込		8	9	9	9	―	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	市民を対象に、不妊治療費助成事業・周囲の理解につながる内容に関する広報を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・治療にかかる自己負担額は治療の段階が上がるにつれて、高額となる傾向にある。一人当たりの不妊治療の申請額は年々増加しており、不妊治療をしている方にとっては経済的負担の軽減につながっている。 ・制度について幅広く周知していく必要がある。
現状の課題に対する改善策	・対象者が助成金申請期限内に申請できるよう助成制度を分かりやすく周知する。 ・複数回の治療内容を可能な限りまとめて証明書に書いてもらうことができるように、対象者と医療機関への説明を統一し、不必要な文書料が発生しないようにする。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	MR（麻しん・風しん）予防接種事業							事業コード	040102410315	
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之		
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	132 頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	予防接種法									
事業区分	☑ 法定受託事務	☐ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）					
関連事業	風しん予防接種費助成事業(風しん抗体検査・予防接種事業)									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 幼少期（1歳代・小学入学前の1年間）に2回、麻しん風しん混合ワクチンとして接種する。 国の接種率目標は、95%以上。未接種勧奨（電話、はがき、SNS等）を行い、95%程度の接種率を維持しており、福知山市の感染者はいない。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 感染者は見られていないが、感染の危険は常にあるため、国の目標の接種率を維持することが重要である。 予防接種の効果の判断は、年度内にできるものではない。日本国内で、麻しんの発生は時折見られているが、市内の発生は無い。しかし感染力が強いため、引き続き接種者を増やし、予防することが大切である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 麻しん風しんに罹患する者をなくし、こどもたちの健やかな成長を脅かす感染症から命と健康を守り、園や学校等での集団感染を予防する。 幼少期（1歳代と小学校入学前）に2回接種し、感染を防ぐ。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 1歳代に接種する、MR1期の接種券は、他の予防接種と共に、生後2か月前に送付し、2歳までに接種を促している。 小学校入学前の1年間に接種するMR2期は、年度当初に対象者全てに接種券を送付している。 MR1期の未接種勧奨は、1歳半児健診と1歳10か月時に勧奨はがきや担当保健師等から連絡している。 MR2期の未接種勧奨は、他の予防接種の勧奨を含め、1月末頃にはがきで個別に通知している。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。

対象者	第1期：1歳～2歳未満（975人） 第2期：年長児(616人)	対象者数	1,591	単位あたりコスト	8.5	
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）	
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	45	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
役務費	72	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
委託料	12,518	予防接種医療機関委託料			
扶助費	12	指定外医療機関接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	13,612	13,639	12,379	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		13,612	13,639	12,379	
予算財源内訳	① 一般財源	13,612	13,639	12,379	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	13,612	13,639		
	③ 執行額	12,447	12,647		
	④ 執行率	91.4%	92.7%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.14	0.05 / 0.18	/	/
	② 概算人件費	872	904		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		13,319	13,551		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	96.7	98.3	97	94.6		
	1期（2歳到達時）及び2期の接種率が国の目標である95%以上となる。	目標値		96	96	96	96	96	
		達成度	%	101%	102%	101%	99%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	158	149	129	154		
	MR2期の最終未接種勧奨（1月頃にはがきで実施）を行う個別通知件数。	当初見込		－	－	120	120	100	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	MR1期：生後2か月時からの接種券と共に案内した。 MR2期：年度当初に予診票の送付、1月頃に3月最終日接種券を個別発送した。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・3歳までに終了する必要がある予防接種と同時に、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種ができている。 ・2歳までに完了できるよう勧奨はがきの送付や、担当保健師から勧奨できている。 ・日本国内で、麻しんの発生は時折見られているが、市内の発生は無い。しかし感染力が強いため、引き続き接種者を増やし、予防することが大切である。
現状の課題に対する改善策	・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 ・乳幼児健診で全員の母子健康手帳を確認し、未接種勧奨の案内を行う。 ・継続して未接種勧奨の時期(1歳10か月)に、勧奨はがきの送付を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	二種混合予防接種事業					事業コード	040102410317			
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実				
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進				施策コード	331			
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課			所属長	荒賀 正之				
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	132 頁
計画期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	予防接種法									
事業区分	☑ 法定受託事務	☐ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）					
関連事業	4種混合予防接種									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 幼少期、3種混合で接種したジフテリア・破傷風の2期であり、11歳になってから毎月対象者に予診票・説明書を送付し、13歳未満の間に接種する。 福知山市での感染者はいない。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 破傷風については致死率が高く、自然感染による免疫ができない。そのため重要な予防接種であることを案内文に加えているが、接種率は他の予防接種に比べ低い。 12歳9か月頃に、はがきを利用した個別の最終接種確認を行うが、その中の半数程度しか接種できていない。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） こどもたちの健やかな成長を脅かすジフテリア・破傷風の感染症から、命と健康を守る。破傷風は、予防接種でのみ感染予防できる。 破傷風は大きな災害時等で、感染者が出る可能性もあるため、重要な予防接種である。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること １１歳到達時に、説明文を工夫し送付している。 未接種勧奨は、同時期に有効期限を迎える日本脳炎と共に、１２歳９か月時にはがきで最終通知を行う。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。

対象者	11歳以上13歳未満の福知山市民	対象者数	2,025	単位あたりコスト	1.8
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）	
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	6	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
役務費	80	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
委託料	2,555	予防接種医療機関委託料			

Ⅲ 予算執行状況

区　分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	2,855	3,687	3,160	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		2,855	3,687	3,160	
予算財源内訳	① 一般財源	2,855	3,687	3,160	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	68	0		
	② 配当予算	2,923	3,687		
	③ 執行額	2,909	2,641		
	④ 執行率	99.5%	71.6%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.20	0.05 / 0.18	/	/
	② 概算人件費	1,040	904		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		3,949	3,545		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	48.5	87.8	85.5	86.9		
	13歳到達時接種率（令和4年度は、年度内接種率とする。令和4年度までは、小学6年生の1年間のみを接種期間としていたが、令和5年度から予防接種法に合わせて接種期間を11歳から13歳未満としたため。）	目標値		90	90	90	90	95	
		達成度	%	54%	98%	95%	97%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	227	191	201		
	未接種勧奨件数（同時期に有効期限を迎える日本脳炎と共に、12歳9か月時にはがきで最終通知を行う。（R5年から）	当初見込		―	200	200	180	150	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	11歳到達時に、予診票と説明文を工夫し送付している。 未接種勧奨を12歳9か月時はがきで行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・13歳までに接種できるよう11歳到達時に接種券の送付を行っている。 ・幼少期に3種混合で接種した追加接種となるため、説明文を工夫した。年度内接種率が49%程度と低いが、12歳9か月時に勧奨したことにより対象要件の13歳到達時（R5年度から統計開始：以前は小学6年生の間のみ接種）は90%近くが接種できている。 ・日本国内で、大きな災害後、破傷風の発生はあるが、市内の発生は無い。 ・予防接種でしか防げない破傷風のため大切である。
現状の課題に対する改善策	・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 ・継続して未接種勧奨の時期(12歳9か月）に、勧奨はがきの送付を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	日本脳炎予防接種事業						事業コード	040102410318		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進					施策コード	331		
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課				所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	132 頁
計画期間	開始年度	平成9年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	予防接種法									
事業区分	☑ 法定受託事務	☐ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）					
関連事業	二種混合予防接種事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 1期は3歳（希望があれば生後6か月）から7歳半の間に3回、2期は9歳から13歳までの間に1回、合計4回の接種を行い日本脳炎の感染を防ぐ。 福知山市での感染者はいない。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 到達率（6歳・13歳）接種率が85%程度であり、幼少期（3歳）までに接種する他の予防接種より接種率が低い。 2期については、12歳9か月頃に、はがきを利用した個別の最終接種確認を行うが、その中の半数程度しか接種できていない。 特例措置（H19.4.1以前に生まれた20歳未満）制度については、対象者の把握が難しいこともあり、接種率が低い。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 日本脳炎予防接種を行うことで、日本脳炎（高熱、頭痛、おう吐、けいれん、意識障害などの急性脳炎をおこす。死亡率は20～40%、神経に後遺症が残ることもある）を予防し、こどもや保護者の健康の保持・増進につなげる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 9歳到達時に、説明文を工夫し送付している。 1期の未接種勧奨は、6歳2か月の時、はがきで実施している。 2期の未接種勧奨は、同時期に有効期限を迎えるジフテリア・破傷風（DT2期）と共に、12歳9か月時にはがきで最終通知を行う。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。

対象者	第1期：3歳から90月・第2期：9歳から13歳未満・特例措置あり	対象者数	7,019	単位あたりコスト	2.4
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	14	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
役務費	164	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
委託料	15,634	予防接種医療機関委託料			
扶助費	14	指定外医療機関接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	15,756	17,388	16,800	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		15,756	17,388	16,800	
予算財源内訳	① 一般財源	15,756	17,388	16,800	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	691	0		
	② 配当予算	16,447	17,388		
	③ 執行額	16,401	15,826		
	④ 執行率	99.7%	91.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.20	0.05 / 0.19	/	/
	② 概算人件費	1,040	932		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		17,441	16,758		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料	頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	41	87.5	88.7	89.3		
	定期の接種率（7歳6か月到達時と13歳到達時の平均） （R4年度までは1期の年度内接種率） （R6年度までは1期は7歳到達時）	目標値		75	78	78	90	90	
		達成度	%	55%	112%	114%	99%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	―	―	127	201		
	未接種勧奨通知回数（同時期に有効期限を迎えるジフテリア・破傷風と共に、12歳9か月時にはがきで最終通知を行う。（R5年から））	当初見込		―	―	200	150	130	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	3歳到達時、9歳到達時に、予診票と説明文を工夫し送付している。 未接種勧奨を12歳9か月時はがきで行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	―	―	―	90.7		
	7歳6か月到達時完了率 （R6年度までは7歳到達時）	目標値		―	―	―	95	90	
		達成度	%	―	―	―	95%	0%	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	―	―	―	108		
	未接種勧奨通知数（6歳2か月時にはがきで通知を行う。（R7年から））	当初見込		―	―	―	90	―	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	未接種勧奨を6歳2か月時はがきで行う。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・3歳から6歳までに接種できるよう接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種開始ができている。しかし追加（3回目）を忘れている保護者があり、期間延長し対応している。 ・7歳6か月到達時の接種完了率は90.7%であるが、13歳到達時接種率は、87.8%と低い。 ・日本国内で、日本脳炎の発生は時折見られているが、市内の発生は無い。しかし接種者完了者を増やし、予防することが大切である。
現状の課題に対する改善策	・1期：当初交付時の有効期限を6歳にしていたが、諦めている保護者があることを鑑み、3歳児に送付する時、有効期限を最大(7歳6か月)にして発行していく。 　また、3歳児乳幼児健診で全員の母子健康手帳を確認し、未接種勧奨の案内を行う。 ・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 ・未接種勧奨は他の予防接種と共に、月齢に合わせ、MR等の個人通知とともに行っていたが、7年度から6歳2か月（最初の有効期限が切れた時）に、個人通知を行い早期に完了できるよう実施する。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	小児用肺炎球菌ワクチン接種事業							事業コード	040102410354		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	133	頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	予防接種法										
事業区分	☑ 法定受託事務	☐ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）						
関連事業	ヒブワクチン予防接種事業・ロタウイルスワクチン予防接種事業・B型肝炎予防接種事業・4（5）種混合予防接種事業等の定期予防接種事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 生後2か月から5歳までに計4回接種し小児の肺炎球菌の感染・髄膜炎などの重症化予防を行う予防接種である。 接種開始時期により、回数が違う。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 生後7か月までに接種開始し、生後間もない乳児の感染を防ぐものであるが、接種開始が遅れる保護者が、時折あるため、接種間隔等の説明が大切である。 ワクチンの種類が、新たに増加しており、通常同一ワクチンで接種することが望ましいが、医療機関に混乱が生じやすく、丁寧な説明が必要。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） こどもたちの健やかな成長を脅かす感染症から、命と健康を守る。 接種開始月齢により回数が異なる予防接種であり、生後2か月を迎えたらすみやかに接種し予防することが大切である。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 母子健康手帳交付時から出産育児に対して個別対応していく担当者がある場合は、訪問で手渡しを行ったり個々に応じた案内を行うことにより、接種しやすい環境づくりをする。一括して予診票を送ることになるため、説明文等を工夫している。未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や電話等で行う。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。

対象者	生後2か月から5歳未満の福知山市民	対象者数	3,045	単位あたりコスト	7.4	
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）	
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	10	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
役務費	37	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
委託料	21,550	予防接種医療機関委託料			
扶助費	93	指定外医療機関接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	24,491	22,871	20,660	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		24,491	22,871	20,660	
予算財源内訳	① 一般財源	24,491	22,871	20,660	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 797	0		
	② 配当予算	23,694	22,871		
	③ 執行額	23,426	21,689		
	④ 執行率	98.9%	94.8%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.14	0.05 / 0.15	/	/
	② 概算人件費	872	820		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		24,298	22,509		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料	頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	99.3	98.5	97.7	98.1		
	5歳到達時接種率 （R6年度までは3歳到達時）	目標値		98.5	98.5	98.5	98.5	98.5	
		達成度	%	101%	100%	99%	100%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	－	－	6	2		
	生後5か月時に接種開始していない人に、電話等で未接種勧奨した件数　（令和7年11月～乳幼児健診のみで勧奨案内）	当初見込		－	－	5	5	5	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や勧奨はがきや電話等で行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が進められている。 ・接種回数が4回と多いため、3歳までに接種完了できるよう保護者に勧奨を行っている。 ・接種開始月齢等により、回数が変わってくるため、保護者及び医療機関に丁寧な説明が必要である。
現状の課題に対する改善策	・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 ・乳幼児健診で全員の母子健康手帳を確認し、未接種勧奨の案内を行う。 ・水痘の個別勧奨（2歳10か月時）に併せ、小児用肺炎球菌の接種状況を確認し、未完了項目をはがきに明記（チェック）し同時に勧奨を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	結核予防接種事業						事業コード	040102410359		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進					施策コード	331		
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之		
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	133 頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	予防接種法									
事業区分	☑ 法定受託事務	☐ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）					
関連事業	肺がん・結核健診事業（健康医療課）									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 生後3か月から1歳までに1回接種し、結核を予防する予防接種である。 接種率は99%程度を維持できており、市内の小児の感染者は見られていない。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 委託料支払いの関係で、市外の一部近隣医療機関とも委託契約を行い、福知山市の予診票を使って接種を行えるようにしている。 府内委託医療機関(福知山市以外)は、BCGのみ償還払い制度で実施しており、事前申請が必要となる。 上記二点は、他の予防接種には無い取り扱いである。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 結核髄膜炎など、こどもの健やかな成長を脅かす病気から、命と健康を守る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 生後3か月～1歳未満の間に1回接種 未接種勧奨は、10か月健康診査及び10か月時に電話で行う。 府外指定医療機関及び府内契約医療機関以外で接種した者は償還払いで対応する。

対象者	生後3か月～1歳未満の福知山市民	対象者数	831	単位あたりコスト	7.8
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）
委託先・実施主体等	福知山医師会、綾部市・舞鶴市の一部医療機関、京都府立医科大学付属病院				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	2	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
役務費	2	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
委託料	5,747	予防接種医療機関委託料			
扶助費	16	指定外医療機関接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	6,153	6,658	6,138	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		6,153	6,658	6,138	
予算財源内訳	① 一般財源	6,153	6,658	6,138	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	598	0		
	② 配当予算	6,751	6,658		
	③ 執行額	6,715	5,766		
	④ 執行率	99.5%	86.6%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.13	0.03 / 0.16	/	/
	② 概算人件費	844	688		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		7,559	6,454		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	98.7	99.4	98.4	98.3		
	1歳到達時接種率	目標値		100	100	100	100	100	
		達成度	%	99%	99%	98%	98%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	2	10	7		
	10か月の時に接種できていない人に、未接種勧奨した件数（～R7.10月） R7.11月～10か月児健診で未接種者に勧奨通知を配付	当初見込		－	－	10	10	10	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、乳幼児健診と、有効期限毎に保健師の訪問や電話等で行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・生後3か月からの接種ができるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種ができている。 ・市内の結核感染者は、小児では見られていない。
現状の課題に対する改善策	・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 ・乳幼児健診で全員の母子健康手帳を確認し、未接種勧奨の案内を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	B型肝炎予防接種事業							事業コード	040102410365		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	133・134	頁
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	予防接種法										
事業区分	☑ 法定受託事務	☐ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）						
関連事業	ヒブワクチン予防接種事業・小児肺炎球菌ワクチン接種事業・ロタウイルスワクチン予防接種事業・4種混合予防接種事業等の定期予防接種事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 生後2か月から1歳までに計3回接種する予防接種である。 HBs抗原陽性の妊婦から生まれた乳児として健康保険によりB型肝炎ワクチンの投与を受けたものは、定期の対象外となる。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 1歳までの有効期限であるが、3回目を接種忘れする保護者が時折あり、10か月健康診査や、電話での未接種勧奨が必要になってくる。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） B型肝炎による持続感染を防ぎ、将来発症につながる恐れのある慢性肝炎・肝硬変・肝がんを予防し、こどもや保護者の健康保持増進につなげる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 生後2か月～1歳未満の間に3回接種 未接種勧奨は、4か月・10か月児健康診査で行う。 指定医療機関以外で接種した者は償還払いで対応する。

対象者	生後2か月から満1歳未満の福知山市民	対象者数	864	単位あたりコスト	11.5
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績(R7)	主な業務内容	費目	実績(R7)	主な業務内容
需用費	16	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
役務費	32	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
委託料	9,022	予防接種医療機関委託料			
扶助費	48	指定外医療機関接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6(評価前年度)	R7(評価年度)	R8(本年度)	R9(要求年度)
予算情報	① 当初予算	11,469	10,665	9,395	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計(①～③)	11,469	10,665	9,395	
予算財源内訳	① 一般財源	11,469	10,665	9,395	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	11,469	10,665		
	③ 執行額	10,097	9,119		
	④ 執行率	88.0%	85.5%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.14	0.05 / 0.16	/	/
	② 概算人件費	872	848		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		10,969	9,967		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	97.7	98.2	97.5	96.8		
	1歳到達時接種率	目標値		99	99	99	99	99	
		達成度	%	99%	99%	98%	98%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	30	54	37		
	10か月時に未完了者のうち、未接種勧奨した件数（～R7.10月） R7.11月～10か月児健診で未接種者に勧奨通知を配付	当初見込		－	60	60	60	60	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、乳幼児健康診査時等に行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種ができている。 ・1歳までに3回完了できるよう勧奨できている。中には忘れていた等で3回目の有効期限が過ぎる保護者も見られる。
現状の課題に対する改善策	・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 ・乳幼児健診で全員の母子健康手帳を確認し、未接種勧奨の案内を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	5種混合予防接種事業						事業コード	040102410375		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進					施策コード	331		
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之		
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	134 頁
計画期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	予防接種法									
事業区分	☑ 法定受託事務	☐ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）					
関連事業	二種混合予防接種事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 混合接種（ジフテリア・百日咳・破傷風・急性灰白髄炎）として生後2か月から7歳半までに計4回接種しそれぞれの感染を防ぐ予防接種である。 令和6年度からヒブワクチンが加わり5種混合として接種。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 混合接種の種類が変わり、ワクチン不足も加わり、保護者が混乱しないよう説明が大切。また医療機関との連携が必要となってきている。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） こどもたちの健やかな成長を脅かす感染症（ジフテリア・百日咳・破傷風・急性灰白髄炎・ヒブ）から、命と健康を守る。 生後間もない時期(生後2カ月）に開始し、必要回数接種し感染予防することで、保護者の健康の保持・増進ができる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 令和7年度より新規事業として「五種混合事業」を開始し、これまでの「ヒブ」および「四種混合」の両事業を同事業内へ統合した。 生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 母子健康手帳交付時から出産育児に対して個別対応していく担当者がある場合は、訪問で手渡しを行ったり個々に応じた案内を行うことにより、接種しやすい環境づくりをする。一括して予診票を送ることになるため、説明文等を工夫している。未接種勧奨は、勧奨はがきや、乳幼児健診、保健師の訪問や電話等で行う。指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。

対象者	生後2か月（令和4年度までは3か月から開始）から90月までの福知山市民		対象者数	4,572	単位あたりコスト	8.4
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）	
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	25	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
役務費	44	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
委託料	37,167	予防接種医療機関委託料			
扶助費	158	指定外医療機関接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	23,662	39,492	35,040	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		23,662	39,492	35,040	
予算財源内訳	① 一般財源	23,662	39,492	35,040	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	△ 7		
	② 配当予算	23,662	39,485		
	③ 執行額	22,982	37,394		
	④ 執行率	97.1%	94.7%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.06 / 0.15	0.05 / 0.18	/	/
	② 概算人件費	900	904		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		23,882	38,298		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	99.2	97.5	97.4	98.2		
	7歳6か月到達時接種率 （R6年度までは3歳到達時）	目標値		98.5	98.5	98.5	98.5	98.5	
		達成度	%	101%	99%	99%	100%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	－	6	2		
	生後5か月時に接種開始していない人に、電話で未接種勧奨した件数 （～R7.10月） R7.11月～10か月児健診で未接種者に勧奨通知を配付	当初見込		－	－	10	10	10	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	生後2か月になる前に、3歳までに接種する他の予防接種と共に一括して送付案内している。 未接種勧奨は、、勧奨はがきや、乳幼児健診、保健師の訪問や電話等で行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が進められている。 ・接種回数が4回と多いため、3歳までに接種完了できるよう保護者に勧奨を行っている。
現状の課題に対する改善策	・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 ・乳幼児健診で全員の母子健康手帳を確認し、未接種勧奨の案内を行う。 ・水痘の個別勧奨（2歳10か月時）に併せ、5種混合の接種状況を確認し、未完了項目をはがきに明記（チェック）し同時に勧奨を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	水痘予防接種事業							事業コード	040102410379	
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之		
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	134 頁
計画期間	開始年度	平成26年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	予防接種法									
事業区分	☑ 法定受託事務	☐ 国府補助事業	☐ 市単独事業	☐ 内部庶務的事業	☐ その他 （ ）					
関連事業	MR(麻しん・風しん)予防接種事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 1歳から開始の予防接種であるが、水ぼうそうの感染を予防するため、生後2か月から接種する他の予防接種と同時に案内文書を送付することで早くから、予防接種への意識向上につなげている。 MR1期と共に、接種開始できている。依然感染者は見られている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 幼児健診や2歳児歯科健診の通知に勧奨文書を同封したり、2歳10か月時には電話による接種勧奨も行うことで接種率向上を目指すが、特に2回目を忘れがちであり、一定数の未接種者がでる。
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 水痘(水ぼうそう)は、こどものワクチン接種率を維持することで、社会全体の感染予防・感染拡大予防につなげる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 1歳から3歳未満の間に一定期間の間隔で2回接種。水痘にかかったことがある者は対象外。 未接種勧奨は、1歳半健康診査及び2歳10か月に勧奨はがきで行う。 指定医療機関以外で接種した者には償還払いで対応。

対象者	生後12か月から生後36か月までの福知山市民	対象者数	1,498	単位あたりコスト	7.2
実施方法	☑ 直接実施	☑ 業務委託	☐ 指定管理	☐ 補助金交付	☐ その他 （ ）
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績(R7)	主な業務内容	費目	実績(R7)	主な業務内容
需用費	5	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
役務費	17	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
委託料	9,932	予防接種医療機関委託料			
扶助費	9	指定外医療機関接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6(評価前年度)	R7(評価年度)	R8(本年度)	R9(要求年度)
予算情報	① 当初予算		12,052	10,545	10,256	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)			12,052	10,545	10,256	
予算財源内訳	① 一般財源		12,052	10,545	10,256	
	② 国支出金		0	0	0	
	③ 府支出金		0	0	0	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		0	0	0	
決算情報	① 流充用額		△ 1,724	7		
	② 配当予算		10,328	10,552		
	③ 執行額		10,082	9,962		
	④ 執行率		97.6%	94.4%		
人工概算	① 従事職員数 (正職員 /会計年度任用職員)		0.06 / 0.14	0.05 / 0.17	/	/
	② 概算人件費		872	876		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)			10,954	10,838		

主な利用特財 (R7年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	97.7	97	95.4	94.9		
	3歳到達時接種率	目標値		98	98	98	98	98	
		達成度	%	100%	99%	97%	97%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	－	－	63	67		
	2歳10か月時に、はがき等で未接種勧奨をした人数	当初見込		－	－	60	60	50	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	生後2か月から開始の他の予防接種と説明書、予診票を送付する								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・3歳までに終了する必要がある予防接種と同時に、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が進められている。 ・2回目を忘れている等の保護者があり、3歳までに完了できるよう保護者に勧奨を行っている。
現状の課題に対する改善策	・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。 ・乳幼児健診で全員の母子健康手帳を確認し、未接種勧奨の案内を行う。 ・継続して未接種勧奨の時期(2歳10か月)に、勧奨はがきの送付を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	風しん予防接種費助成事業					事業コード	040102410380		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち			政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進				施策コード	331		
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課			所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料 134 頁
計画期間	開始年度	平成26年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画		R8現在の状況	継続中
根拠法令等	京都府風しん予防接種助成事業実施要領福知山市風しん予防接種助成事業実施要綱								
事業区分	☑ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）								
関連事業	MR（麻しん・風しん）予防接種事業								

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・妊娠初期の風しんへの感染により先天性風しん症候群（聴力障害、白内障、先天性心疾患）を発症する可能性がある。 ・現状、福知山市では風しんの罹患報告はなく、先天性風しん症候群の報告もない。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 本来なら定期接種を2回受けている年齢層が増え、抗体価が低い対象者が減少することが考えられるが、1回のみの接種者で、抗体価が低い対象者は依然一定数存在する。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 対象者が予防接種を受け、風しんの感染を予防することで、先天性風しん症候群（聴力障害、白内障、先天性心疾患）からこどもの命を守り、こどもや保護者の健康の保持・増進を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・MR（麻しん風しん混合）ワクチンまたは風しんワクチン予防接種費用の一部を助成する。医療機関で接種した自己負担額の2/3を限度額内で助成。 【対象者】※過去に本制度を利用した人は対象外・妊娠を希望する女性で抗体検査等により抗体価が低い人・風しん抗体価が低い妊婦の同居者で、抗体検査等により抗体価が低い人 【助成限度額】・MR（麻しん風しん混合） ワクチン 6,600円・風しんワクチン 4,200円・低所得世帯は接種費用の全額助成

対象者	事業要件に該当する市民	対象者数	47	単位あたりコスト	25.2	
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	—					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
役務費	1	郵送料			
扶助費	271	接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		457	449	400	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）			457	449	400	
予算財源内訳	① 一般財源		230	225	201	
	② 国支出金		0	0	0	
	③ 府支出金		227	224	199	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		0	0	0	
決算情報	① 流充用額		0	0		
	② 配当予算		457	449		
	③ 執行額		205	272		
	④ 執行率		44.9%	60.6%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.05 / 0.19	0.10 / 0.04	/	/
	② 概算人件費		932	912		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			1,137	1,184		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	風しん予防接種助成事業補助金	衛生費府補助金	136	24	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	0	0	0	0		
	先天性風しん症候群発症者数	目標値		0	0	0	0	0	
		達成度	%	100%	100%	100%	100%	—	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	79	57	34	47		
	接種者数	当初見込		-	-	-	63	–	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	妊娠を希望する女性で抗体検査等により抗体価が低い人や、風しん抗体価が低い妊婦の同居者で抗体検査等により抗体価が低い人へ接種勧奨し、接種費用の一部または全部を助成する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・母子手帳発行時や妊婦訪問、新生児訪問、健康教育の機会に制度の啓発や個別指導を行うこと、風しん予防接種を実施している産婦人科等に接種勧奨に対する協力を得ることが有効な取り組みのため、活動実績の指標を達成できている。 ・対象者が接種機会を逃さないことと、対象者や対象者の家族、職場等、周囲の人の感染予防の認識を高めることが課題である。
現状の課題に対する改善策	引き続き、妊産婦と接触できる機会を活用して、制度の啓発と対象者が接種機会を逃さないように指導を行っていく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業							事業コード	040102410387	
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実		
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之		
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	134 頁
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業実施要綱（京都府）、福知山市骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業実施要綱									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	MR(麻しん・風しん)ワクチン予防接種事業、4種混合予防接種事業等の定期予防接種事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 骨髄移植等により予防接種で得られた免疫を失った者に対して、感染症の予防のための再接種に要する費用を20歳まで、助成する。 現在2名の認定者があり体調等を見ながら、接種を進めているところである。 京都府の補助金事業 1/2
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 対象者が限定的であり、広報は行っているが、確実に対象者が申請できているかは不明である。対象者と認定されても実際の接種は体調等を医師が考慮しながら行われるため、いつ接種されるかの予測ができない。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 予防接種で得られた免疫を骨髄移植後や治療により失った者に対して、感染症予防のための再接種に要する費用を助成することで、接種が受けやすい環境をつくり、免疫力を高め、対象者の健康の保持.・増進につなげる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 骨髄移植後等により定期予防接種の効果が期待できないと医師に診断されている者で、再接種日が20歳未満の者で医師から再接種が認められた定期予防接種の費用を助成する。制度を周知し対象者を把握することで、個別支援ができ計画的な再接種につながり、感染症予防に有効である。 申請があった場合、速やかに再接種に進めるよう説明し事務を行う。接種医療機関との連携を行う。

対象者	事業要件に該当する市民	対象者数	2	単位あたりコスト	141.5	
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	福知山市					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
扶助費	11	再接種費用の償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	194	211	206	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		194	211	206	
予算財源内訳	① 一般財源	97	106	103	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	97	105	103	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	194	211		
	③ 執行額	37	11		
	④ 執行率	19.1%	5.2%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.05 / 0.05	0.02 / 0.04	/	/
	② 概算人件費	540	272		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		577	283		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	骨髄移植後等の予防接種再接種費助成事業補助金	種類	衛生費府補助金	実績金額	5	決算附属資料	24 頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	0	6	4	1		
	対象の予防接種の再接種者	目標値		1	8	6	4	－	
		達成度	%	0%	75%	67%	25%	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	1	1	2	2		
	広報を行った回数	当初見込		1	1	2	2	2	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	ホームページや地方紙等で広報を行う 対象者が接種できるよう医療機関と連携をする。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・本事業の対象となった人の把握は市ではできないため、個人への個別通知、案内はできない。 ・対象者を把握できる可能性のある府立医科大学等には、本事業の実施自治体であることは通知済みである。（医療機関が骨髄移植後の再接種の対象者であると判断された場合、保護者等に案内されている。） ・地方の新聞等で、定期予防接種を案内する時等に追加し、周知している。 ・接種済の定期予防接種のみの再接種のため、新規接種可能対象者の状況や、既申請済対象者の体調による再接種状況に大きく左右され、接種実績が出ないこともある。 ・償還払い制度を利用しているため、接種費用の上限（接種日における市の委託単価）がある。
現状の課題に対する改善策	・通知については、常時機会がある毎、広報・地方紙・SNS等を利用し、この制度について広く市民に知らせていく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	ロタウイルスワクチン予防接種事業							事業コード	040102410391		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施策名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331		
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	02予防費	会計	01 一般会計	決算附属資料	134・135	頁
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	予防接種法										
事業区分	☑ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	小児肺炎球菌ワクチン接種事業・B型肝炎予防接種事業・5種混合予防接種事業等の定期予防接種事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ロタウイルスワクチンは、初感染時の重症ロタウイルス胃腸炎を予防するため、生後14週と6日までに開始することを推奨されている経口ワクチンである。 2回と3回接種する2種類のワクチンがあるため、丁寧な説明が必要。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 他の予防接種に比べ、接種期間が短いため、新生児訪問時や乳児健診時までに未接種者の状況を把握することが難しい場合がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ロタウイルス胃腸炎(主症状は、急激なおう吐と水溶性の下痢を繰り返す。発熱を伴うこともある。)は、ウイルスに対する薬剤がなく、対症療法(症状をやわらげる)しかないため、ワクチン接種により胃腸炎を予防することで、子どもの健康の保持増進をはかる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ワクチンにより接種方法が異なる。 ロタリックス：生後2か月～生後24週までの2回経口接種　ロタテック：生後2か月～生後32週までに3回経口接種 医療機関と連携し、予防接種の有効性、副反応、接種計画の説明等を踏まえた接種勧奨の協力を得て、接種率向上につなげる。 指定医療機関以外で接種した者には、償還払いで対応。

対象者	生後2か月～生後32週		対象者数	668	単位あたりコスト	19.4
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	京都府医師会(広域)・福知山医師会・京都府国民健康保険団体連合会・京都府立医科大学附属病院					

主な支出に係る業務内容と経費	費目	実績(R7)	主な業務内容	費目	実績(R7)	主な業務内容
	需用費	24	予診票、送付用封筒、保護者宛文書等			
	役務費	31	事業にかかる郵送料、国保連合会事務取扱手数料			
	委託料	11,953	予防接種医療機関委託料			
	扶助費	81	指定外医療機関接種者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6(評価前年度)	R7(評価年度)	R8(本年度)	R9(要求年度)
予算情報	① 当初予算	15,551	13,866	12,542	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)		15,551	13,866	12,542	
予算財源内訳	① 一般財源	15,551	13,866	12,542	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	15,551	13,866		
	③ 執行額	13,397	12,089		
	④ 執行率	86.1%	87.2%		
人工概算	① 従事職員数(正職員/会計年度任用職員)	0.06 / 0.13	0.05 / 0.16	/	/
	② 概算人件費	844	848		
トータルコスト(予算執行額+概算人件費)		14,241	12,937		

主な利用特財(R7年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	98.2	99	99	95.3		
	接種率（生後8月到達時）	目標値		97	98	98	98	98	
		達成度	%	101%	101%	101%	97%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	―	20	18	22		
	予診票を担当者が手渡し等で対応した保護者数	当初見込		―	15	12	12	12	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	予防接種について理解し、適切な時期に接種できるよう、説明文章を工夫したり、新生児訪問の機会に母子健康手帳で接種履歴を確認し、未接種の場合は予防接種法で定められた期間に接種が完了するよう、個別に接種勧奨を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・生後2か月からの接種になるよう、接種券の送付を行い、予防接種拒否の保護者以外は接種が進められている。 ・2種類のワクチンがあり、有効期限も違うため、それぞれのワクチンで完了できるよう保護者通知文で注意を促している。 ・接種開始時期が生後14週6日までに開始することを推奨しているワクチンであるため、開始の勧奨が4か月健康診査では間に合わず、医療機関の協力が不可欠となる。
現状の課題に対する改善策	・医療機関への周知については、継続して定期A類疾病予防接種取扱手順を発行するとともに、問い合わせ時に、丁寧に説明を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	子育て世代包括支援センター事業（母子保健型）							事業コード	040104430344		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	04保健指導費	会計	01 一般会計	決算附属資料	139・140	頁
計画期間	開始年度	平成30年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	母子保健法、子ども・子育て支援法										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	こども家庭包括サポート事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 核家族世帯や転入者や共働き世帯の増加などにより、地域内でのつながりが希薄になる中で、子育て家庭が孤立しやすく、子育てにかかる不安や負担を抱えている。一方で妊娠・出産・育児など子育てに関する情報は、WebやSNS上に溢れており容易に収集できる。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 妊娠期から、産後、子育て期といつでも安心して相談できる窓口として、一元化した相談窓口として認識してもらうとともに、各家庭を支える子育ての支援制度を展開する必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 一元化した窓口にて寄り添って子育て家庭を支援するとともに、各種制度による支援により、すべての子育て家庭が妊娠期から安心して子育てをすることができる環境を整える。妊娠・出産・育児など子育てに関する正しい情報を提供・発信する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・母子健康手帳交付及び交付時における面談の実施 ・家庭の状況を考えながら、課題の解決を図るサポートプランを対象者と共に作成し、支援につなげる ・各種支援（子育て世帯訪問支援事業、産後ケア事業など） ・子育てLINE相談

対象者	18歳以下の子ども	対象者数	11,741	単位あたりコスト	1.1	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	市内の医療機関、助産院（産後ケア事業） 栄光サービスセンター、ミストラルサービス（子育て世帯訪問支援事業）					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	102	産後ケア事業報償費	扶助費	83	妊産婦移動支援事業助成費支給助成費支給
需用費	613	産後ケア・母子手帳関係消耗品購入、公用車燃料費	公課費	9	公用車車検整備費
役務費	100	LINE相談通信料、公用車点検費、書類郵送料			
委託料	2,273	産後ケア事業・子育て世帯訪問事業業務委託料			
使用料及び賃借料	1,153	LINE相談利用契約、産後ケア施設使用料			
備品購入費	32	窓口用ベビーベット購入			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	5,876	4,986	13,976	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		5,876	4,986	13,976	
予算財源内訳	① 一般財源	2,965	1,836	3,473	
	② 国支出金	2,499	2,118	6,765	
	③ 府支出金	340	960	3,402	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	72	72	336	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	5,876	4,986		
	③ 執行額	3,837	4,363		
	④ 執行率	65.3%	87.5%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	1.05 / 2.30	0.48 / 1.64	/	/
	② 概算人件費	14,840	8,432		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		18,677	12,795		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	子ども・子育て支援交付金	衛生費国庫補助金	1,527	16	
	母子保健衛生費国庫補助金	衛生費国庫補助金	5	16	
	重層的支援体制整備事業交付金	衛生費国庫補助金	729	16	
	子ども・子育て支援交付金	衛生費府補助金	1,305	24	
	重層的支援体制整備事業交付金	衛生費府補助金	182	24	
	産後ケア事業利用料金	雑入	75	47	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	87.9	89.2	88.9	85.9		
	産後十分なケアを受けたと感じる産婦の割合	目標値		90	90	90	90	90	
		達成度	%	98%	99%	99%	95%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100	100		
	母子健康手帳交付時における面談実施率	当初見込		100	100	100	100	100	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・母子健康手帳交付時の聞き取り								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	87.9	89.2	88.9	85.9		
	産後十分なケアを受けたと感じる産婦の割合	目標値		90	90	90	90	90	
		達成度	%	98%	99%	99%	95%	0%	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	124	134	155	162		
	LINE相談利用者数	当初見込		162	156	152	135	129	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・LINE相談への対応								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・妊娠届出時の面談で得た情報をもとに、個々の家庭の状況に応じた支援を提供することができた。 ・専門職が連携をとることで、各種相談などに対応し、妊産婦、子育て家庭の不安を解消していく支援を行うことができた。 ・産後うつのスクリーニング結果やサマリーなど、医療機関からの情報連携をもとに支援内容を考え、素早く対応することができた。 ・産後ケアについては、ニーズが高まっており、産後安心して子育てができるよう提供数の増加に向けた検討が必要。 ・育休を取得する男性が増え、父親が産後うつになるというケースもあるため、支援が必要。
現状の課題に対する改善策	・産後ケア事業（通所：集団）については、市直営で事業を実施してきたが、令和7年9月から一部を業務委託し実施した。令和8年度は全て業務委託を行い、年間112回と大幅に実施回数を増やすことで、対象となる人へ希望するタイミングでの利用につなげていく。 ・父母ともに産後うつのリスクを回避するためにも、訪問や教室、電話、LINE相談等、あらゆる場面において子育てに関する相談ができる機会を設け、タイムリーに対応することで、父母の心理的な安定の促進につなげる。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	妊産婦健康診査事業							事業コード	040104430511		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進							施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課					所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	04保健指導費	会計	01 一般会計	決算附属資料	140	頁
計画期間	開始年度	平成9年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	母子保健法、子ども・子育て支援法、福知山市妊産婦健康診査事業実施要綱										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	新生児聴覚スクリーニング検査助成事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 妊産婦健康診査費用は公費負担がなければ高額であり、経済的負担は大きい。妊娠期間中は体調の変化が著しく、母子の健康状態の把握が重要である。また、多胎妊娠は単胎妊娠に比べ早産等のリスクが高い。歯科疾患は早産や低体重児の出産の一因となる。妊婦歯科健康診査の受診率は50%程度である。産後は子宮復古等、体調の変化に注意が必要であり、産後うつ等、精神面も不安定になりやすい。妊娠判定の診察代は保険適応ではないため、経済的負担がかかる。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 現状、全ての妊婦が定期的に受診するよう医療機関と連携し、支援できている。安心して出産を迎えられるよう今後も支援する。他府県で産婦健康診査を受診した場合も必要に応じ、医療機関と連携し産婦の状況を見極め、早期に支援を開始している。そのためにスムーズに医療機関からサマリー等がいただけるよう、医療機関に依頼する。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ・妊婦健康診査費用の一部を公費負担することで、経済的負担の軽減を図る。受診券の交付により、定期的な受診を促し、安全な分娩と健康な子の出生を支援する。多胎妊婦については、追加で受診する健診費用を公費負担し、安心して出産できるよう医療機関と連携し支援を行う。・歯科健康診査により、歯周病等の歯科疾患の予防や早期発見を行うことで、安全な出産に繋げる。・産婦健康診査により、産後初期の母子に対する支援を強化し、産後うつの予防や新生児への虐待の未然防止を図る。・低所得者の経済的負担軽減を図るため、初回産科受診料を助成し、対象妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援に繋げる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・妊娠の届出をした妊婦に対し、妊産婦健康診査（基本健診14回分、追加検査14回分・多胎妊婦には基本健診6回、超音波検査3回を追加）受診券を交付。 ・産婦に対し、産婦健康診査（問診、診察、精神面に関する検査等）2回分の受診券を交付。妊娠期間中に1回、協力歯科医療機関で歯科健康診査を公費で受け、必要な指導を受ける。委託先で実施した妊産婦健康診査について受診券を使用。・委託医療機関等以外（府外の医療機関等）で受診した者は償還払いにて対応。 ・低所得者の初回産科受診料を助成（上限1万円）する。

対象者	福知山市に住民票のある妊産婦		対象者数	777	単位あたりコスト	76.0
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	京都府医師会及び助産師会					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	444	受診券等印刷費、送付用封筒、対象者宛文書等			
役務費	10	医療機関連絡郵送料等、事業にかかる郵送料			
委託料	51,016	妊婦健康診査委託料、妊婦歯科健康診査委託料、産婦健康診査委託料、多胎妊婦健康診査委託料			
扶助費	2,492	委託医療機関外受診者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	57,578	57,367	56,649	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	57,578	57,367	56,649	
予算財源内訳	① 一般財源	55,113	54,940	54,305	
	② 国支出金	2,465	2,427	2,344	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	△ 198	0		
	② 配当予算	57,380	57,367		
	③ 執行額	54,477	53,962		
	④ 執行率	94.9%	94.1%		
人件概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.27 / 0.70	0.45 / 0.51	/	/
	② 概算人件費	4,120	5,060		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		58,597	59,022		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	母子保健衛生費国庫補助金	衛生費国庫補助金	2,170	16	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	84.2	86.2	92.1	92.6		
	産後2週間健康診査受診率	目標値		84	86	88	90	92	
		達成度	%	100%	100%	105%	103%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	577	568	505	524		
	産婦健康診査受診券交付者数	当初見込		900	900	830	740	690	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	妊娠届出をした妊婦に、妊婦健康診査受診券とともに産婦健康診査受診券（産後2週間健康診査受診券と産後1か月健康診査受診券）を交付する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	0	0	0	0		
	妊娠届出以降定期的に受診していない人	目標値		0	0	0	0	0	
		達成度	%	100%	100%	100%	100%	―	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	574	566	501	520		
	妊婦健康診査受診券交付者数	当初見込		900	900	830	740	690	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	妊娠届出時、妊婦健康診査受診券を交付する。（単体妊婦には基本健診14回分と追加検査14回分、多胎妊婦には追加で基本健診6回分超音波検査3回分を交付）								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・妊娠届出時に妊婦相談票により必要な情報収集を行うと共に、専門職が個別面談を特に丁寧に行い、個々に応じた相談支援を行っている ・医療機関をはじめ関係機関と十分に連携を図り、妊婦健康診査の受診勧奨や助産師・保健師による家庭訪問や面談により必要な支援に繋げている ・家庭状況や妊婦の健康状態についてリスクの高い妊婦についてはケアプランを作成し、妊娠期から子育て期まで、関係機関が切れ目のない支援を提供する仕組みの構築ができている ・産婦健康診査については、産婦の心身の健康状態の把握ができ、産後うつや虐待の未然防止を目指した丁寧な支援に繋がっている ・92.6%程度の産婦が2週間健診を受診し、産後早期から、対応が必要な産婦について、医療機関からは情報提供を受けるシステムを構築できており、医療機関と連携して丁寧な支援に繋がっている ・他府県での受診者には償還払いで、健診費用を返金する制度も構築され、里帰り先等で、安心して出産・育児ができていると思われる ・妊婦歯科健康診査においても、医療機関の協力もあり、受診率が維持できている ・医療機関での管理・連携体制も構築できており、今後も健診等で更なる支援の充実を図り対応をしていく必要がある ・低所得者の妊婦への初回産科受診料の費用助成に関する広報を継続して行う必要がある
現状の課題に対する改善策	・妊娠期から支援が必要な妊婦やその家族と関係性が築けることで、その後の育児支援介入が行いやすくなるため、機会を逃さず必要な人に寄り添った支援ができるようにする ・低所得者の妊婦への費用助成については、今後もホームページやインスタグラムなどで周知するとともに、妊娠届出時や保健師による支援の中で説明の機会を設ける ・対象者があれば、経済的負担軽減を図るとともに、対象妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援に繋げる

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	新生児聴覚スクリーニング検査費助成事業						事業コード	040104430522		
政策体系	基本政策	3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				政策目標	3 安心して出産、子育てできる環境の充実			
	施 策 名	1 子どもや保護者の健康の保持・増進						施策コード	331	
事業担当	所属	170200 こども家庭部こども家庭支援課				所属長	荒賀 正之			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	04保健指導費	会計	01 一般会計	決算附属資料	140 頁
計画期間	開始年度	令和4年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市子ども・子育て支援事業計画			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	厚生労働省母子保健課長通知（平成１９年１月２９日付け雇児母発第0129002号）									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	妊産婦健康診査事業									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 新生児聴覚スクリーニング検査は、生後3日以内に実施する耳の聞こえの検査で、医療機関で実施されている。検査費は医療機関によって様々であるが、いずれも健康保険の対象ではないため自費診療となる。検査費用の公費助成があることで、経済的負担の軽減や、難聴の早期発見・早期支援に繋がる。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 受診率100%の達成が難しいが、新生児期に確実に受検してもらえるように保護者への適切な情報提供が必要である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 難聴は、早期に発見し、適切な支援が行われることで、音声言語の発達の促進やその他のコミュニケーション手段等の早期獲得により、日常生活をより豊かにする効果が期待できる。子どもの健やかな成長と、保護者が安心して育児ができるよう、検査費用を公費助成し、先天性疾患の中で最も高頻度な疾患の一つである先天性難聴を出生後早期に発見する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 母子手帳発行手続き時に、本検査の受診券を交付。 京都府医師会と委託契約を結び、契約医療機関で実施した新生児聴覚スクリーニング検査費用について一部公費助成する。 ABR・AABR検査又はOAE検査のいずれか１回（初回検査）にかかる費用を助成する。 府外（指定医療機関外）で受診した者に対しては償還払いにて対応する。（再検査・精密検査の費用は対象にならない） 【委託単価】 ABR・AABR検査　4,020円/1件、 OAE検査　1,500円/1件

対象者	令和7年度出生児	対象者数	459	単位あたりコスト	7.1	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	京都府医師会					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	52	PPC用紙費			
役務費	1	郵送料			
委託料	1,595	新生児聴覚スクリーニング検査委託払い			
扶助費	185	委託医療機関外受診者への償還払い			

Ⅲ 予算執行状況

区　分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	2,291	2,065	2,034	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		2,291	2,065	2,034	
予算財源内訳	① 一般財源	1,146	1,033	1,017	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	1,145	1,032	1,017	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	2,291	2,065		
	③ 執行額	1,895	1,832		
	④ 執行率	82.7%	88.7%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.33 / 0.30	0.17 / 0.02	/	/
	② 概算人件費	3,480	1,416		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		5,775	3,248		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	新生児聴覚スクリーニング検査費助成事業（きょうと地域連携交付金）	衛生費府補助金	914		24

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	95.5	94.6	95.8	98.7		
	新生児聴覚検査受検率	目標値		100	100	100	100	100	
		達成度	%	96%	95%	96%	99%	0%	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	件	514	489	477	440		
	新生児聴覚検査受診券発行数	当初見込		900	900	830	740	690	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	新生児聴覚スクリーニング検査費を公費負担する（委託金額が上限）								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	100	100	100	100		
	要精密検査児のうち、4か月児健診時に管理中である児の割合	目標値		100	100	100	100	100	
		達成度	%	100%	100%	100%	100%	0%	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	%	100	100	100	100		
	要精密検査児のうち、4か月児健診までに精密検査医療機関への受診の確認・勧奨ができた児の割合	当初見込		100	100	100	100	100	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	要精密検査児の早期把握（医療機関からの請求、新生児訪問、4か月児健診での結果の把握）と受診確認・勧奨								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・検査結果を把握し、精密検査が必要な対象児については速やかに地区担当につなぎ、フォローを行うことができた。 ・令和6年度は母子手帳発行時にのみ償還払い制度を案内していたが、令和7年度は4か月健診で再度周知を行ったことで申請を忘れる方が減り、受検率は上昇傾向となっている。
現状の課題に対する改善策	・今後も4か月児健診の問診票送付時に、償還払い制度の案内のチラシを同封する。 ・ホームページで償還払い制度の周知を引き続き行う。